

第 1 回 宮城マスター検定試験3級試験問題

(第 1 問)

日本三景の一つに数えられ、四大観(しだいかん)と呼ばれる四箇所のポイントから、それぞれ違った趣の景観が楽しめる、国指定の特別名勝は。

- 1 伊豆沼
- 2 荒浜
- 3 閑上(ゆりあげ)
- 4 松島

(第 2 問)

今年で 22 回目を迎える仙台の冬の風物詩で、仙台市街地の青葉通や定禅寺通のケヤキ並木が数十万個の電球で彩られるイベントは。

- 1 SENDAI ケヤキのイルミネーション
- 2 仙台ライトアップカーニバル
- 3 SENDAI 光のページェント
- 4 スターライトフェスティバル仙台

(第 3 問)

県の北西に位置する加美町中新田は、昔からたびたび大火に見舞われました。そのため、毎年 4 月 29 日に、「雲は龍に従い風は虎に従う」の故事に習い祈願をしたのが始まりとされる芸能が行われますが、この芸能は。

- 1 火伏せの虎舞
- 2 松沢山の火祭り
- 3 政岡まつり
- 4 麓岳(ののだけ)白山祭



(第 4 問)

伝統の凧から手作り凧まで、多数の凧が大空に舞う祭りが、毎年2月の第3日曜日に、気仙沼市で行われます。この祭りは。

- 1 どんと祭
- 2 互市(たがいち)
- 3 天旗(てんぱた)まつり
- 4 節分祭

(第 5 問)

登米市では毎年 2 月に、ワラ製の装束で顔に墨を塗った厄年の男性が、通りの家に水をかけながら町中を走る行事が行われます。国の重要無形民俗文化財に指定されている、この行事は。

- 1 羽田のおやまがけ
- 2 米川の水かぶり
- 3 小迫の延年(おばさまのえんねん)
- 4 月浜のえんずのわり

(第 6 問)

仙台藩祖として仙台藩 62 万石を築いた伊達政宗の霊廟が仙台市にあります。桃山様式の廟建築として昭和 6 年に国宝に指定されたものの戦災で消失しましたが、昭和 54 年に再建された、この霊廟は。

- 1 瑞鳳殿
- 2 輪王寺
- 3 瑞巖寺
- 4 感仙殿

(第 7 問)

宮城県美術館では、宮城県や東北地方にゆかりの作家やカンディンスキーなどの外国作品等が鑑賞できます。では、本館西隣にある、宮城県出身の彫刻家の作品等を展示する施設は。

- 1 原阿佐緒記念館
- 2 アリスの庭
- 3 佐藤忠良記念館
- 4 吉野作造記念館

(第 8 問)

「サイボーグ 009」や「仮面ライダー」などを生み出した宮城県出身の漫画家の原画展示や、アニメ制作体験などができる、石巻市の北上川河口の中瀬にある施設は。

- 1 石ノ森萬画館
- 2 マンガアイランド
- 3 石ノ森章太郎ふるさと記念館
- 4 ロマン海遊 21



(第 9 問)

東北の歴史と文化の発信拠点として平成 11 年にオープンした東北歴史博物館は、映像の進行に参加できるインタラクティブシアターなど、歴史が体感できる施設です。では、この博物館がある市は。

- 1 仙台市
- 2 塩竈市
- 3 名取市
- 4 多賀城市

(第 10 問)

登米市登米町にある、明治 21 年に登米高等尋常小学校として建てられた、国の重要文化財に指定されている施設は。

- 1 登米市歴史博物館
- 2 伝統芸能伝承館
- 3 警察資料館
- 4 教育資料館

(第 11 問)

「醸室」は、1790 年(寛政 2 年)に創業した橋平酒造店の蔵や母屋を改築して、平成 17 年に大崎市古川にオープンしました。大崎の食と歴史の文化の拠点となる施設ですが、「醸室」の読み方は。

- 1 じょうしつ
- 2 じょうむろ
- 3 かしつ
- 4 かむろ

(第 12 問)

県南の丸森町では、江戸時代から昭和にかけて七代続いた豪商の蔵と屋敷の寄贈を受け、一般公開しています。豪商の暮らしぶりを物語る豪華な調度品や、商売の道具など様々な品が展示されているこの施設は。

- 1 蔵の郷土館齋理屋敷
- 2 まるもりふるさと館
- 3 しばたの郷土館
- 4 村田商人やましょう記念館

(第 13 問)

気仙沼市は、サメから作られるフカヒレの特産地。気仙沼漁港に面した海鮮市場「海の市」の 2 階には、サメの生態をテーマにした施設がありますが、この施設は。

- 1 氷の水族館
- 2 気仙沼リアスシャークミュージアム
- 3 リアス・アーク美術館
- 4 歌津魚竜館

(第 14 問)

今年上映された映画「東京タワー～オカンとボクと、時々、オトン」では、昭和 62 年に閉山となった栗原市鶯沢の鉱山にある旧社宅地域がロケ地となりましたが、この鉱山は。

- 1 細倉鉱山
- 2 栗原鉱山
- 3 鶯沢鉱山
- 4 築館鉱山

(第 15 問)

総ケヤキ造り茅ぶき屋根の四脚門や、釘を使用していない梁を持つ役宅など、貴重な関所遺構として国の史跡に指定されている、秋田へ通じる仙台藩の関所跡は。

- 1 唐船番所(とうせんばんしよ)跡
- 2 尿前(しとまえ)の関
- 3 化女沼(けじょぬま)・古代の里
- 4 花山村寒湯(ぬるゆ)番所跡

(第 16 問)

この写真は、奥州一ノ宮としての格式を誇り、本殿などが国の重要文化財に指定されている神社の写真です。毎年 7 月の「みなと祭」では、志波彦神社の神輿(みこし)と、この神社の神輿を乗せた御座船が松島湾内を巡航します。では、この神社とは。

- 1 竹駒神社
- 2 大崎八幡宮
- 3 青葉神社
- 4 鹽竈(しおがま)神社



(第 17 問)

宮城県南部を流れる白石川沿いには、約8kmにわたって続く桜並木があります。桜の季節には、大勢の花見客で賑わう、この桜並木の呼称は。

- 1 一目十本桜
- 2 一目百本桜
- 3 一目千本桜
- 4 一目万本桜

(第 18 問)

四季折々の雄大な景色や高山植物が楽しめる蔵王のシンボルとなっており、太陽の光の具合で様々に色を変える、火山の噴火によってできた火口湖は。

- 1 釜房湖
- 2 お釜
- 3 長老湖
- 4 蕪栗(かぶくり)沼

(第 19 問)

大崎市の鳴子温泉では、日本に 11 種類ある泉質の内 9 種類もの温泉が湧出します。鳴子温泉では、協賛店で割引きや特典が受けられるお得な手形を購入できますが、この手形の名前は。

- 1 下駄手形
- 2 鳴子手形
- 3 温泉手形
- 4 こけし手形

(第 20 問)

四季の移り変わりが体感できる宮城県では、季節ごとの花木が各地域で楽しめます。地名と植物の名前の組み合わせで、正しくないのは。

- 1 徳仙丈山ーツツジ
- 2 船岡城址公園ーひまわり
- 3 栗駒山・世界谷地ーニッコウキスゲ
- 4 山王史跡公園ーあやめ

(第 21 問)

石巻市と南三陸町の境にあり、昔、境界争いをする人々に怒った神様が、仲裁のために岩を二つに割ったという伝説が残る景勝地は。

- 1 巨釜・半造(おおがま・はんぞう)
- 2 岩井崎
- 3 神割崎
- 4 弁天崎

(第 22 問)

仙台市太白区には「日本の滝百選」に選ばれ、国の名勝に指定されている滝があります。幅約5メートル、高さ約55メートルの豪壮雄大なこの滝は。

- 1 白糸の滝
- 2 三階滝
- 3 秋保大滝
- 4 行者(ぎょうじゃ)滝

(第 23 問)

環境省の快水浴場百選の特選となった小田の浜海水浴場や鳴き砂で知られる十八鳴浜(くぐりはま)があり、塩づくり体験や釣り体験など体験観光メニューも豊富な「緑の真珠」と称される島は。

- 1 出島(いずしま)
- 2 田代島
- 3 気仙沼大島
- 4 網地島(あじしま)

(第 24 問)

宮城県内等の観光関係者や地方自治体は JR グループ6社と連携し、平成 20 年に大規模な観光キャンペーン「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」(仙台・宮城 DC)を実施します。今年は、「仙台・宮城 DC」プレキャンペーンとして、様々なイベントなどが催されています。イラストは、このキャンペーンのシンボルマークですが、その名前は。

- 1 おにぎり丸
- 2 むすび丸
- 3 まさむね丸
- 4 美味(うま)し丸



(第 25 問)

宮城県内には、東北新幹線の駅が4つあります。このうち、駅前に直径約10mの巨大水車のある駅は。

- 1 白石蔵王駅
- 2 仙台駅
- 3 古川駅
- 4 くりこま高原駅

(第 26 問)

JR仙台駅から仙台空港まで、自動車を利用すると約 40 分かかりますが、仙台空港アクセス鉄道を利用すると、JR仙台駅から仙台空港まで、最短で何分。

- 1 約17分
- 2 約21分
- 3 約23分
- 4 約25分

(第 27 問)

仙台国際貿易港そばにあり、展示場、会議棟、屋外展示場を備え、さまざまなイベントが開催される「みやぎ産業交流センター」の愛称は。

- 1 夢メッセみやぎ
- 2 エポカ21
- 3 サン・ファン館
- 4 アクセル

(第 28 問)

仙台城址や瑞鳳殿など、仙台市内の観光スポットを周る、一日乗車券で、乗り放題、乗り降り自由の観光シティループバスは。

- 1 ピーぷる仙台
- 2 るーぷる仙台
- 3 てくてく仙台
- 4 ぶらぶら仙台



(第 29 問)

牛タン焼は仙台が発祥といわれ、仙台市内にはたくさんの牛タン専門店があります。牛タン焼は、仙台の料理人が牛タンを日本人の好みの塩味で焼いたのが始まりとされています。では、「牛タン焼」に使われている牛の部位は。

- 1 舌
- 2 尾
- 3 胃
- 4 横隔膜

(第 30 問)

宮城の郷土食であり、特にお盆のお供え物とされていたずんだ餅。この「ずんだ」の原材料は。

- 1 ししとう
- 2 枝豆
- 3 よもぎ
- 4 せり

(第 31 問)

宮城は、日本の米どころ。その宮城県で誕生し、現在、県内で最も生産量の多い米が「ひとめぼれ」です。宮城県産ひとめぼれに使われているこのシンボルの名前は。

- 1 笑う天女
- 2 食べる天女
- 3 踊る天女
- 4 遊ぶ天女



(第 32 問)

宮城のおいしい米と三陸海岸の新鮮な魚介類を味わってもらうため、沿岸部の「塩竈」、「石巻」、「気仙沼」の 3 市を中心に 60 数軒の店が参加して平成 16 年に始まったキャンペーンがあります。このキャンペーンは。

- 1 みやぎ寿司海道
- 2 黄金海道
- 3 おとぎ街道
- 4 奥州街道

(第 33 問)

栄養価が高いことから、「海のミルク」とも呼ばれ、広島県に次いで宮城県の生産量が全国第2位となっている水産物は。

- 1 カキ
- 2 ホタテ
- 3 アワビ
- 4 ノリ

(第 34 問)

気仙沼、塩釜、女川の各漁港は有数のさんまの水揚げを誇ります。さて、宮城県の平成 17 年のさんま水揚量は、全国で何位。

- 1 1位
- 2 2位
- 3 3位
- 4 4位

(第 35 問)

宮城はホヤの生産量が日本一。ホヤはその姿かたちからある果物にたとえられていますが、その果物は。

- 1 マンゴー
- 2 パイナップル
- 3 アボカド
- 4 ココナッツ



(第 36 問)

県南の白石市には白石三白(さんぱく)と呼ばれる3つの特産品があります。寒葛(かんくず)、和紙とともに、白石三白に数えられている、油を使わない製法で作られる食べ物は。

- 1 笹かまぼこ
- 2 耕谷もち
- 3 はっと汁
- 4 温麺(うーめん)

(第 37 問)

伊達政宗が、醸造の専門家を呼び寄せ、みその工場である「御塩噌蔵(お(ご)えんそぐら)」で製造したことに由来する、米麴(こめこうじ)を用い、天然醸造により造られる辛口の赤みそは。

- 1 宮城野味噌
- 2 伊達味噌
- 3 青葉味噌
- 4 仙台味噌

(第 38 問)

県の北西に位置する色麻町(しかまちょう)の特産品で、生活習慣病の予防改善に効果があると言われ、「じゅうねん」とも呼ばれるシソ科の一年草は。

- 1 モロヘイヤ
- 2 プンタレツラ
- 3 サボイキャベツ
- 4 えごま

(第 39 問)

宮城には、多彩な食材があります。その多彩さを生かし、全国の皆さんから『食』といえば『みやぎ』というイメージを抱いてもらえるような、様々な取組を行っています。この取組のテーマは。

- 1 食の王国みやぎ
- 2 食彩王国みやぎ
- 3 食材王国みやぎ
- 4 宮城「食材」王国

(第 40 問)

宮城県内には、こけしの絵付け体験ができる施設として、「みやぎ蔵王こけし館」「弥治郎こけし村」「日本こけし館」があります。では、「日本こけし館」のある市町村は。

- 1 栗原市
- 2 蔵王町
- 3 仙台市
- 4 大崎市

(第 41 問)

木製素地や木乾漆(かんしつ)素地に塗装を重ねて仕上げられる、その色が、ある昆虫の羽根に似た色調と光沢を持つことからその名が生まれた、仙台の伝統的工芸品は。

- 1 仙台筆筒(たんす)
- 2 玉虫塗(たまむしぬり)
- 3 仙台堆朱(ついしゆ)
- 4 埋木(うもれぎ)細工



(第 42 問)

石巻市は黒色硬質粘板岩の玄昌石の産地として知られています。この原石を使ってつくり、昭和 60 年に国の伝統的工芸品として指定を受けたのは。

- 1 堤焼
- 2 松笠風鈴
- 3 雄勝硯
- 4 中新田打刃物(うちはもの)

(第 43 問)

宮城県は、現在、3つの地域と友好提携を締結し、技術・文化の交流や大学生の交流などを通じて友好親善を深めています。最初の友好提携は、昭和 62 年に中国のある地域と締結されましたが、その地域は。

- 1 吉林省
- 2 河北省
- 3 広東省
- 4 四川省

(第 44 問)

仙台市が行う「100 万人のごみ減量大作戦キャンペーン」に、「キッチンと分けてますか」のキャッチフレーズで、平成 14 年に登場した、七三分けの髪型のごみ減量・リサイクルのキャラクターは。

- 1 ステルくん
- 2 ヒロウくん
- 3 ヨケルくん
- 4 ワケルくん

(第 45 問)

七夕の日に年に一度だけ会えるという織り姫と彦星の名前をチーム名の由来とし、仙台市に本拠地のあるプロサッカーチームの名前は。

- 1 ベガルタ仙台
- 2 東北楽天ゴールデンイーグルス
- 3 仙台 89ERS(エイティナイナーズ)
- 4 ブランメル仙台

(第 46 問)

いわゆる平成の大合併が進み、宮城県内の市町村は、36 市町村となりました。36 市町村の内、町は 22 町ありますが、最も人口が多い町は。(平成 19 年 1 月 1 日現在)

- 1 富谷町
- 2 柴田町
- 3 利府町
- 4 亶理町

(第 47 問)

宮城県は、秋田県、岩手県、福島県、山形県の4県と県境を接しています。では、次の市町のうち、他県と接していないのは。

- 1 栗原市
- 2 川崎町
- 3 大郷町
- 4 丸森町

(第 48 問)

仙台医学専門学校(現東北大学医学部)に留学していたことがあり、「阿Q正伝」や仙台での暮らしを書いた自伝的小説「藤野先生」などを著した中国の小説家は。

- 1 魯山人(ろさんじん)
- 2 司馬遷(しばせん)
- 3 魯迅(ろじん)
- 4 陳舜臣(ちんしゅんしん)

(第 49 問)

元東北大学総長で、光通信・半導体研究で情報化社会の進展に尽力し、平成 2 年に宮城県の名誉県民として顕彰されたのは。

- 1 櫻井英樹
- 2 八木秀次
- 3 田中耕一
- 4 西澤潤一

(第 50 問)

明治 4 年、仙台城内にあった藩庁は、現在の県庁敷地内にあった仙台藩校に仙台県庁として移り、翌 5 年に宮城県庁と改称されましたが、この藩校の名前は。

- 1 観瀾亭
- 2 養賢堂
- 3 悠里館
- 4 村田館